

2024年11月7日

東洋紡せんい株式会社 2025年3月期 第2四半期 決算概要(単体)

1. 業績

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期(累計)	2025年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比	
			増減額	増減比(%)
売上高	12,780	15,736	2,956	+23.1%
営業利益	45	216	171	+380.0%
経常利益	259	965	706	+272.6%

2. 事業の状況

全体感:	<ul style="list-style-type: none">売上は関係会社の事業吸収に加えて、既存商権に関しても国内外市況の回復により前年比大幅増収となりました。収益面では、原燃料価格高止まりの環境下、自社国内工場の構造改革による収益改善や中東向け事業での円安効果に加え、地道な価格改定等を進めたことで、営業利益は前年比増益、経常利益は関係会社からの受取配当により大幅増益となりました。
スポーツ:	<ul style="list-style-type: none">差別化生地販売が堅調だった一方で、原燃料高騰や円安による海外調達コストの増加等の影響で増収増益も、営業利益黒字化には至りませんでした。
マテリアル:	<ul style="list-style-type: none">既存事業の糸売りを中心に販売が堅調に推移しました。加えて、非衣料分野の開拓効果もあり、増収増益となりました。
ユニフォーム:	<ul style="list-style-type: none">ワークウェア向け短繊維織物販売は減少しましたが、サービスウェア向けの合繊維織物、ニット販売が堅調なほか、別注案件の増加により増収増益となりました。
スクール:	<ul style="list-style-type: none">ビジネスシャツ、体育着向けは、得意とするニット地を軸に販売が堅調でしたが、学生服向け短繊維織物は在庫調整の影響を受け、全体としては増収減益となりました。
輸出織物:	<ul style="list-style-type: none">中東向け生地販売は強い需要に牽引され、販売数量を伸ばしました。円安の追い風もあり、大幅な増収増益となりました。

3. 2024年度業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	営業利益	経常利益
33,000	1,000	1,700*

*経常利益: 期初予想の10億円から17億円に上方修正(関係会社からの受取配当増により)

以上

【問い合わせ先】

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 電話:06(6348)4210 / E-mail:pr_g@toyobo.jp